2015年度21世紀かながわ円卓会議

市民がともに学び、分かち合い、つくるまち

～参加型の民主主義へ～

モデレーター
神野直彦（東京大学名誉教授）
『「分かち合い」の経済学』
『「人間国家」への改革』

「民学産公の協働」と「参加型民主主義」
～三鷹市の取組みから～

基調講演
清原慶子（東京都三鷹市長）

2015年11月14日（土）13:30～17:00／15日（日）9:30～17:00
会　場：湘南国際村センター　国際会議場（神奈川県葉山町）
参加費：1日目（11／14）500円　2日目（11／15）1,000円
定　員：60名（定員を超えた場合抽選）
締　切：11月6日（金）

主　催：公益財団法人かながわ国際交流財団／神奈川県／小規模多機能自治推進ネットワーク会議
後援（予定）：神奈川県市長会／神奈川県町村会

市民が ともに学び、分かち合い、つくるまち

～参加型の民主主義へ～

グローバリゼーションの潮流の中で、国内では格差の拡大や少子高齢化、さらには自治体そのものの消滅可能性さえ議論されるようになっています。また、統一地方選挙における低い投票率や立候補者の減少による無投票当選など、自らの地域に対する関心そのものが薄らいでいるような現象も見られます。こうした地域社会に関する問題に対応するためには、地域の独自性を活かした生活様式やそれを実現させるための市民の主体的な取組み、さらには、対話を通して他者を認め合うような寛容で忍耐強い姿勢が求められます。

そこで、市民が自らの地域のことを学び、どのような将来像を描くのか、そして、それを実現させるためには何が必要となるのか、そうしたことをじっくりと話し合う、対話のプロセスの大切さを、自治体の制度を参照しつつ、多様な視点から参加者のみなさんと一緒に考えます。

モデレータープロフィール

神野　直彦（じんの・なおひこ）東京大学名誉教授

1946（昭和21）年生まれ。専攻は財政学・地方財政論。政府税制調査会会長代理、総務省・地方財政審議会会長も務める。主な著書に『地域再生の経済学』（石橋湛山賞受賞、中央公論新社）、『システム改革の政治経済学』（エコノミスト賞受賞）『人間回復の経済学』『財政のしくみがわかる本』『教育再生の条件―経済学的考察』『「分かち合い」の経済学』（以上、岩波書店）、『財政学』（有斐閣）、『失われた30年　逆転への最後の提言』（ＮＨＫ出版新書、金子勝氏との共著）等その他編著書多数。最新刊は『「人間国家」への改革　参加保障型の福祉社会をつくる』（ＮＨＫブックス）。

基調講演者プロフィール

清原 慶子（きよはら・けいこ）東京都三鷹市長

慶應義塾大学法学部政治学科、同大学院法学研究科修士課程政治学専攻及び社会学研究科博士課程社会学専攻で学び、ルーテル学院大学文学部教授、東京工科大学メディア学部教授・学部長等を経て、2003年（平成15年）第６代三鷹市長に就任（現在４期目）。
内閣官房：郵政民営化委員会委員・ＩＴ戦略本部新戦略専門調査会マイナンバー等分科会、内閣府官民競争入札等管理委員会委員、総務省ＩＣＴ街づくり推進会議構成員、国土交通省国土審議会などの委員を務め、市民や自治体の声の反映に努めている。
学生時代からの市民参加と協働の経験を生かし、市民参加と協働を地域主権の原動力とした創造的な自治体経営を進める。著書に『三鷹がひらく自治体の未来～品格ある都市をめざして～』（共著、ぎょうせい、2010年）。

参加型の民主主義によるまちづくりをみんなで考える

参加者のみなさんを含めて会場全体で〈ダイアログ〉

２日目午後の〈ダイアログ〉のプログラムでは、参加者のみなさんも含めてテーブルごとに話し合いをします。自治体の首長等の現場からの話題提供を聞いて、あなたの感想や意見をお互いに話しあってください。

Ustream/facebook/twitterを使って、広く発信

当日はUstreamを使って、会場の様子を配信します。また、facebookでは、基調講演者・話題提供者・討議者の方々に関する情報を集めて発信します。
なお、「参加型の民主主義によるまちづくりの提案」を募集しますので、twitterを通してあなたの意見をつぶやいてみてください。

●Ustream　「かながわ円卓会議2015」
●facebook　「湘南国際村学術研究センター（KIF）」
●twitter　「かながわ円卓@kanagawaentaku」

11/14 13:30〜17:00

開会挨拶	13:30	高橋忠生（公益財団法人かながわ国際交流財団理事長）
趣旨説明	13:40〜14:10	モデレーター　神野直彦（東京大学名誉教授）
基調講演	14:10〜15:10	**「民学産公の協働」と「参加型民主主義」〜三鷹市の取組みから〜** 清原慶子（三鷹市長）
	15:10〜15:30	コーヒーブレイク
討　　議	15:30〜17:00	討議者が全員発言＋清原市長との意見交換 冒頭発言：林　義亮（神奈川新聞社取締役論説主幹）
1日目終了	17:00	

11/15 9:30〜17:00

前日の振返り	9:30〜 9:40	モデレーター　神野直彦（東京大学名誉教授）
		民主主義的な自治への挑戦〜自治体の取組から〜
講演①	9:40〜10:10	**住民参加と行動の場づくり〜身近な自治を活かす**
討　議	10:10〜10:30	速水雄一（島根県雲南市長）
講演②	10:30〜11:00	**多様な意見で紡ぐ計画づくり〜幅広い世代の声を活かす**
討　議	11:00〜11:20	加藤憲一（小田原市長）
講演③	11:20〜11:40	**多文化共生を目指す提言づくり〜マイノリティの声を活かす** 中村ノーマン（外国籍県民かながわ会議・委員長）
KIF報告	11:40〜11:50	**外国人市民の参画制度の設置状況調査**
討　議	11:50〜12:10	◆コメント：宮本太郎（中央大学法学部教授）
	12:20〜13:10	昼　食
パネル ディスカッション	13:10〜14:25	**自分たちのまちを自分たちでつくるために** ◆コメント：高島肇久 （21世紀かながわ円卓会議運営委員／日本国際放送特別専門委員） ショートレクチャー：名和田是彦（法政大学法学部教授） パネリスト：細野　裕（逗子市市民協働部市民協働課専任主査） 廣瀬友徳（茅ヶ崎市総務部市民自治推進課地域自治担当主査）
ダイアログ	14:25〜15:50 （適宜コーヒーブレイク）	**地域生活のプロとしての市民になろう！** ファシリテーター（兼パネルディスカッション司会）： 川北秀人（IIHOE［人と組織と地球のための国際研究所］代表者CEO）
全体発表	15:50〜16:40	グループごとのまとめを全体発表＆質疑応答＋コメント
総　　括	16:40〜17:00	モデレーター　神野直彦（東京大学名誉教授）
閉会挨拶	17:00	樺山紘一（21世紀かながわ円卓会議運営委員／印刷博物館館長）

討議者の方々（9月10日現在）

〈自治体関係者〉
國重　正雄　神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター所長
柳沢　盛仁　前日本都市センター研究員／八王子市多文化共生推進課主任
〈実務家等〉
小川　泰子　社会福祉法人いきいき福祉会専務理事
加藤　忠相　小規模多機能型居宅介護事業所おたがいさん・NPO法人ココロまち代表者
裵 安（ぺい あん）　NPO法人外国人すまいサポートセンター理事長
〈ジャーナリスト〉
池田　豊彦　㈱ぎょうせい出版企画部参事／「月刊ガバナンス」前編集長
後藤　千恵　NHK解説委員 兼 NHK放送文化研究所副部長
林　　義亮　神奈川新聞社取締役論説主幹
〈研究者〉
藤井　佳世　横浜国立大学教育人間科学部准教授（教育哲学・教育人間学）

21世紀かながわ円卓会議の企画を立案された運営委員会の方々

樺山　紘一　印刷博物館館長／東京大学名誉教授
高島　肇久　株式会社日本国際放送特別専門委員
黒田　玲子　東京理科大学研究推進機構総合研究院教授／東京大学名誉教授

申込方法

締切11月6日(金)

申込み FAX 046-858-1210　E-MAIL entaku@kifjp.org

○以下の申込欄もしくはメールに以下の項目を記載してお申込ください。申込み締切は、**11月6日(金)**です。申込者多数の場合には抽選となりますが、結果の如何に関わらずお申込いただいた方全員へご連絡いたします。
○11月15日(日)の昼食は湘南国際村センター内2階のレストラン“桂”または1階のカフェテリア“オーク”のご利用ができます。“オーク”での食事(1,234円/税込)は事前申込みが必要ですので、ご希望の方は申込欄の所定の欄にチェックをご記入ください。
○会場となる湘南国際村センターは宿泊施設を備えております。宿泊を希望される方は、湘南国際村センターHP(http://www.shonan-village.co.jp/) よりご予約ください。
※ご登録いただいた個人情報は、当財団のみが取り扱い、本講演会の事務や当財団のイベントのご案内以外の目的には使用いたしません。

フリガナ 氏　名		参　加	□両日　□1日目のみ　□2日目のみ
所　属		部　署	
住　所	(※市町村名までで結構です)		
電　話		ファックス	
メール		11月15日 昼食	□希望する(当日に参加費とともにお支払いください)

参加型の民主主義によるまちづくりの提案 (※任意のご記入で結構です)

プログラム2日目には会場のテーブルごとに行う、「ダイアログ」があります。その話し合いをより充実したものにするために、今、あなたの考える「参加型の民主主義によるまちづくりの提案」をお書きください (120字以内)。
お寄せいただいた提案は、当日の資料としてお配りします。メール(entaku@kifjp.org宛て)で送信していただいても結構です。

●私の提案 (120字以内)

●お名前 (ペンネーム・匿名でも結構です)

湘南国際村センター (葉山町上山口1560－39)　交通案内

①逗子駅・新逗子駅発　湘南国際村行きのバス
JR逗子駅前1番乗り場より「湘南国際村」行きバスに乗車、「湘南国際村センター前」下車。約30分、350円。
JR逗子駅発車後2～3分で、京急新逗子駅前1番バス乗り場に停車。

②京急汐入駅発　湘南国際村行きのバス
京急汐入駅前2番乗り場より「湘南国際村」行きバスに乗車、「湘南国際村センター前」下車。約30分、380円。

【タクシーをご利用の場合】 JR逗子駅前タクシー乗り場より湘南国際村センターまで約15分、約2,900円。
【高速バスをご利用の場合】 横浜駅東口〈Y－CAT〉より湘南国際村センターまで約40分、920円。
【交通案内HP】 http://www.shonan-village.co.jp/access.html

お問い合わせ
(公財) かながわ国際交流財団　湘南国際村学術研究センター (担当：清水)
電話 046 (855) 1821　　メール entaku@kifjp.org